



**一緒に喜ぶ**  
**交わりの礼拝**  
**2008/7/6**

## ルカ福音書15:8~10

「あるいは、ドラクメ銀貨を十枚持っている女  
がいて、その一枚を無くしたとすれば、ともし  
火をつけ、家を掃き、見つけるまで念を入れ  
て捜さないだろうか。そして、見つけたら、友  
達や近所の女たちを呼び集めて、『無くした銀  
貨を見つけましたから、一緒に喜んでください』  
と言うであろう。言っておくが、このように、  
一人の罪人が悔い改めれば、神の天使たち  
の間に喜びがある。」

# 感情は神からのプレゼント

- ・人間は生まれつき「喜び・恐れ・怒り・悲しみ」などの感情を持っている
- ・感情は人との関わりによって育ち、制御される
  - 微笑み返すことで微笑みを学ぶ
- ・感情は人生の「味」である
  - 喜びがあるからこそ努力する
  - 悲しみがあるからこそ大切にする

# イエス・キリストの感情

- 怒り
  - 弟子たちに対して・律法学者に対して・神殿で
- 悲しみ
  - ナインのやもめ・エルサレムを見て・ゲツセマネで
- 喜び
  - ペトロの告白・百人隊長の信仰

# 感情を共有する

- 感情は人を結びつけ成長させる
  - 「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」  
<ローマ12:15>
  - 「一つの部分が苦しみれば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」<1コリント12:26>
- 感情の個人化の問題
  - 自己中心的な喜び(赤ちゃん)

# 共に喜ぶことの祝福

- ・ 教会は「心を共有する場」である
  - 祈り合うことによって→ケアグループ
  - 共に喜ぶことによって→ジョイジョイクラブ
- ・ 喜ぶ人から喜ばせる人へ
  - 仕える者の姿勢
- ・ 神と共に喜ぶ(ルカ15:8~10)
  - 一人の人が救われるとき天でも喜びが起こる
  - 神は私たちと共に喜びたいと願っておられる